悪忍ばいばいっ弐
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

「日影さんの憧れの下乳に挿入できるなんて
すっげー興奮する～！」

「わからんなあ・・・こんなんで興奮するんか・・・？」

ぎゅうぅっ

すっぽり

「おほっ！腰振るたびにキッキッおっぱいがチンポ全体に吸い付いてきてエロい！」

「・・・ようわからんが別にウチは動かんから楽でええわ」

ぎゅぽんっ♡

すりすり♡

「射精すよ！日影さんのムチムチおっぱいマンコに中出し！イクッ！！」
「んっ・・毎度毎度よう出るもんやなぁ・・・」
どぴゅっ
どぴゅ
どぴゅ

「日影さんの乳マンチンポずり気持ちよすぎ…
全部おっぱいの中に出したわ…」

ぎゅう…♡

「終わったようやな…人の身体に擦り付けるだけで
気持ちいいなんて不思議なもんやなぁ…」

うぅ～…♡

ぬるぬる

「セーター着ながらして欲しいって…
これじゃ胸見えへんけどええんか？」
「隠れてるほうが逆に興奮するんです！」
（ほんとこいつらのしたいことは
ようわからんなぁ…）

「セーターの中で僕のチンポが日影さんのおっぱいを音を立てて犯してる！エロ過ぎる～！」
「音だけ聞こえるのもおもろいなぁ～ほらもっと頑張って腰振ってみぃ」
たんっ
たんっ
ぢゅぷっ♡
ぢゅぷっ♡
ぢゅぷっ♡

「あぁっ！射精る！セーター越しのエッチなおっぱいにいっぱい射精すよ！」
「おっ服貫通してきよったなぁ」
びゅるるぅ♥
しぶーっ♥
どぴゅっ♥

「これすごいなぁ・・服突き抜けて顔にまでかかったわ・・」
どろっ♡
ぬるぬらぁ
どろっ♡
「はぁはぁ・・すいません・・あまりにセーターパイズーがエロくて抑えきれませんでした・・」

「日影さんにチンポしごいてもらえるなんて・・」
「俺は胸でさせてもらいます！・・うわぁハリがあって挟んだだけで気持ち良い・・」
ぎゅむっ
いっぱい
「あんたらほんまに好きやな～・・ただチンポこすってるだけやんほんまおもろいな～」

「ああっ！すごいっ！日影さんの手が俺のカリをメチャクチャに～～！」
「おっぱいもスベスベでチンポズボズボ気持ち～！」
（ちょっと重いなあ～…）
ずり ずり
たん たぷん
しこ しこ

「ふぉっ！キツキツの乳マンコでおもいっきりぶっかけるよー！」
「こっちも手コキでイクッ！」
「んっ…あっ…」
びゅる
びゅるるる
びゅくっ

「はぁはぁ・・日影さんの綺麗な肌をきったないザーメンまみれにしちゃった・・はは」
「胸と手だけでここまで楽しめるなんてめでたいやつらやわ・・」
どぷぷ・♡
どろぉ・・♡
びゅく♡
びゅく♡

「んふ♥すっごいガチガチ…
胸の中やけどしちゃいそうなくらい
熱々なオチンポさんね♥」
ぎゅむ♥
ぎゅう♥
すっぽり♥
「すごいボリューム…
キツキツで入れただけで
イッちゃいそう…!」

「あんっ♥すごい・・腰振りながら
おちんぽビクンビクンさせちゃって
・・もう射精したいのね？・・んふふ♥」
ぱんっ
ぱんっ
すっぽ
すっぽ
「はああ！気持ちい！春花様の乳マンコ
ツルツルむちむちでチンポがおかしくなる！」
ぎゅっ

「あぁっ！春花様のふかふかおっぱいの中に・・
中に射精します！」
じゅくっ
びゅるっ
「あはっ♥すご～い・ザーメンがおっぱいから
飛び出すくらいでちゃってるわ♥」
びゅるっ
びゅるるー

「んふ♥おっぱいの中あなたの生温かくてヌルヌルでくっさ～いチンポ汁でぐちゃぐちゃ・ど～してくれてるのぉ♥」
しろ～。♥
ぼた…ぼた…
ぷるぷる♥
「す・すみません！春花様のおっぱいでチンポしごくの気持ちよすぎてついおもいっきり射精してしまってました・・」

「すごい・・春花様のふかふかおっぱいに俺のチンポがずっぽり埋まっちゃってる！」
「春花様！俺達も手でお願いします！」
ずぽぽ
ズーュッ
ズーュむ♥
「もう・・そんなにがっつかなくてもみんな一緒に愛して上げるわ♥」

「あんっ♥すごい♥ガチガチのチンポでおっぱい犯されちゃってる♥」
「気持ちよすぎて腰が止まらない！」

「あぁ・・イクッ！春花様のドスケベおっぱいに中出し！！！」
ぶしゅっ
ぶしゅっ
ぶしゅっ
「あはっ♥すごいあつあつのチンポ汁いっぱい・・♥」

「春花様のエロボディーにスッゲー出た・・
もう金玉にザーメン残ってないわ・・」
ぶっ
「すごい量と匂い・・
んふふ・・♥
相当溜めてたのね♥」

「おほっ！これすごい！忍衣装とおっぱいのハリのせいで
すっげーキツキツ！」

「んふ❤オチンポさん達は
どこにでも潜り込もうとしちゃうのね❤」

ずぶ

ずぶ

ずぶぶぶ

「カリが乳首に引っかかって気持ちい～！」
「こっちも裏筋が乳首に刺激されてヤバすぎ～！」

「やん♥これ・・・しびれる♥」
乳首が擦れて結構いいかも♥」

ダポ
ダポ
ダリダリ

「射精る！春花様のドスケベおっぱいでチンポしごかれて射精る～！」

「あん♥すごい熱い…♥」

びゅく、

びゅるびゅるる

「はあはあ・・春花様のエロ乳チンポコキすげえ・・
まだまだ勃起収まらねえ・・」

「んふ❤こんなにおっぱい汚して
悪いオチンポさん達ね・・・❤」

ちゅ♡

びゅく

びゅっ♡

どぴゅ・・♡

「未来ちゃんにチンチンしごいてもらえるなんて幸せだ～」

「ちょっと触ってあげるだけなんだから調子にのらないでよね！」

ゴシゴシ

ゆむ♡

ゆ～っ♡

「ちょっと何勝手に動いてるのよ
射精なんてしたら
許さないわよ！」

しゅこ
しゅこ
しゅこ

「未来ちゃんのちっちゃくて
すべすべの手が俺のチンポをしごいてるよ～」
「スク水ちっぱいの感触もえろすぎる！腰とまんねー！」

すっちゅ

「我慢できない！未来ちゃんの
すべすべ手コキでイクッ！」

「俺も二の腕とスク水の
サンドイッチで射精る！」

「きゃっ！ちょっと！」

ぴゅっ♥

ぴゅるる～..♥

ぴゅるっ♥

「うう・・くっさぁ・・どうしたらこんなのが身体から出てくるのよ・・」
「はぁはぁ・・スク水の質感がつい気持ちよくて射精しちゃった」
「俺もこんな可愛い手にチンポしごかれたら5分と持たなかったわ」
ぬらぬら・・・♡
とろ・・

「おほぉ！スク水とちっぱいの間にチンポ滑りこませると
キツキツですごい締りだ！」
「ぷにぷにお腹とのサンドイッチも
なかなか・・」

すごい

「ちょっと何なのよ・・こんなことして楽しい？」

バシッ

みちっ

みちっ

「これ動くと乳首とすべすべスク水が擦れてヤバイー！気持ちいぃ～！！」

「んっ…何がそんなにいいのかよくわかんないけどこれ…おっぱい擦れてなんか変な感じ…」

「スク水とちっぱいの間に中出しするよ！
受け止めて未来ちゃん！」
「こっちもかわいいお腹に射精すよ！イクッ！」
「あっ♥忍衣装の中にすっごい出されちゃってる…」
ぴゅるる
びゅるる
ぴゅっ♥
ぶぴゅ♥
どぷ♥

「スク水の中に全部射精しちゃったわ…」
「あたしの忍衣装こんなにして…おぼえてなさいよ…」
にちゃ♡
ぬりゅ♡
たらぁ…♡

「未来ちゃんのちっぱいかわいいね～
挟みきれないけどそれもまた
そそられるよ～」
「ふんっ！あたしだって春香姉様達みたいに
パイズリ？くらいできるんだから！」

「未来ちゃんのぷにぷにちっぱいでちんちん
シコシコ気持ちいいよ～」
「あっ　すごい・・あんたのこれどんどん
ガチガチになってく・・」
ずずっ♡
にゃる♡
ずりゅっ♡

「あぁっ！未来ちゃんの
未成熟ちっぱいマンコでイクッ！」
「んんっ！・・・」
びゅるっ
どびゅっ
びゅくん

「はあはあ・・未来ちゃんのすべすべちっぱいで
金玉の精子全部出ちゃったよ・・」
「すごい臭い・・・
顔にまでかかっちゃってるじゃない！」
ぬる～♡
ぴくぴく
どぷ・・♡

「うっわ～焔ちゃんのおっぱい暖かくてハリがあって挟んでるだけで興奮してきちゃうよ～」
ぐぃ
「馬鹿な事言ってないで早く済ませる！」
ゆむ♡

「おっぱいマンコにパンパン音立てて挿入しちゃってるよ～
キツキツでもう出ちゃいそうだ」
ぱん！
「無駄口叩く暇があったら・・んっ・・早く出して終わらせろ！」
ぱんぱん

「そんなこと言われなくても…もう…イクッ！」
「…んっ！」
じゅるるる♥
じゅぷっ♥

「はぁ・・はぁ・・焔ちゃんの乳マンコ最高・・
まだ勃起収まらないよ・・」

だらぁ～・・・♥

「こんなに出して・・まったく・・呆れたやつだ・・」

とろぅろ♥

「おっぱいハリすごいね～
乳首がチンチン
押し返してきてるよ～」
「脇もマンコみたいに
すっぽりチンポ
挟んで離さないよ～」
「離さないも何も、お前らが勝手に
人の身体を好き勝手に使ってる
だけだろ・・」
ぎゅむ♡

「コリコリ乳首が裏筋刺激して超きもち～！」
「つるつる脇マンコも締り良くて最高だよ焔ちゃん！」
ずり。ずり♡
ぐい
ぱん
ぱんっ♡
「何を馬鹿な・・・ん・・・♡こんなことをして何が楽しいんだ・・・」

「ああイキそう・・焔ちゃんの脇マンコに搾り取られる～！」
「こっちもイク・・！ぷにぷにおっぱいにぶっかけるよ！」
「くっ・・あつい！」
びゅるる♡
どぴゅっ♡
どぷ♡

「ははっ・・焔ちゃんの小麦色の肌にザーメンが映えるよ」
どぷ・・♡
「くっ・・酷い臭い・・・貴様ら覚えておけよ・・」
ぅ~♡
だら~・・

「おお！すごい！チンポがすっぽり包まれてる！」

ずぷぷぷ♥

ぎゅっ♥

「くっ・・・重い・・・早く済ませろ・・」

「この乳マンコエロい音立てながらチンポ咥えてやがる・・・！」

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

「んっ・・・くっ！・・・そんなに激しく動くな！」

「くぉっ！射精る！乳マンコにおもいっきりぶっかけるぞ！」

びゅるっ♥

「んっ！…」

どぴゅ～♥

「はぁ・・はぁ・・ドスケベ乳マンコにザーメン全部もってかれたぜ・・」
「くっ・・人の胸をおもちゃみたいに・・」
じゅる…♥
じゅぶ…♥

「詠さんのスベスベのでかぱいでチンポしごける
なんて夢みたいだ～！」
「あは♥一度にこんなガチガチなおちんちん
三本も頂けるなんて嬉しいです♥」
ずぷ♡
ぎゅむ♡
ぎゅ♡

「うは！コリコリ乳首がカリに引っかかって気持ちい！」

「お前らチンポ押し付けすぎ！乳圧やばすぎてこっちもやばい！」

「ん・・♥喜んでもらえて光栄ですわ♥」

ずっちゅ♡

ずりゅっ♡

ずりっ♡

「ああ！詠さんの乳マンコに挟まれて行く！」

「きやっ！すごい量♥」

ぴゅっ

びゅる♡

どぴゅっ♡

びゅ～♡

「はぁ・・はぁ・・詠さんのでかぱいにすっげー出た・・」

「ん♥熱くてプリプリの精液がいっぱい・・おかしくなっちゃいそうですわ♥」

「今度はこんな体位のパイズリはどうでしょうか？」
「おっぱいに挿入してる所を反対側から見れて絶景です！」
ぎゅっ♡
ずぶぶぶ♡

「おっぱいにチンポズボズボ挿入しちゃってるよ
すごいこれ！やばい！」
「あん♥そんな急に動かなくてもおっぱいは
逃げませんわよ♥」
ぱんっ♥
ずぱんっ♥
ずぱんっ♥

「乳マンコに中出し・・イクッ！」
「あんっ♥おっぱいの中で受け止めきれないくらい出ちゃってる・・♥」
どぷっ♥
ぶしゅ♥
ぶぴゅ♥

「乳マンコすごい・・金玉の精液全部吸い取られちまった・・」
「んふ・・♥こんなにおっぱいに出して喜んでもらえて私も嬉しいですわ♥」
とろ〜〜
ぴゅく♥
ドクドク・・♥

「これはタテパイズリ…？とゆうものらしいです具合はどうでしょう？」

「チンチンすっぽり包まれて乳圧もキツキツですごくいいよ」

ぎゅぷ♡

ぎゅむ♡

ぎゅ～♡

「これすっげ・・腰振るたびにチンポ全体が刺激されて本当にマンコに挿れてるみたい・・・！」

すっぷ♡

「んふ♥チンチンが擦れるたび激しく脈うってガチガチになっていきますわ・・♥」

すっぷ♡

ぱん♡

「イクッー!・・・乳マンコに中出し!・・・・ああっ!」
「きゃっ!ザーメンあ・・・♥」
ぴゅるるる~♡
どぴゅ~~どぴゅっ♡

「はあ・・はあ・・詠さんの乳マンコ・・
ザーメンバキュームヤバすぎ・・・・」

「あは♥すごい・・・まだガッチガチ・・・
そんなにおっぱいでされるのが
良いんですの？」

ぶるぴゅっ♡

だらら・・・♡

ぬるぬる♡